

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
関係法規	1年次	必修	講義	1 単位（15時間）	相田 武則
授 業 概 要					
臨床工学技士に関わる法律について学修する。					
到 達 目 標					
1）臨床工学技士として業務に従事する場合に遵守が義務づけられている規則を説明できる。 2）医療法の概要を説明できる。 3）医薬品医療機器等法の概要を説明できる。					
実務経験のある教員					
増井喜久士：実務経験を踏まえて、臨床工学技士に関わる法律について解説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	法と法学への道 法の概念・法（法規）の解釈				増井 喜久士 ※
2	憲法とは（判例研究「基本的人権」）				〃
3	国家生活と憲法 （事例研究「裁判員裁判」）				〃
4	医療関係法規（医師法・医療法・医薬品医療機器等法） 犯罪と刑罰（判例研究「治療行為と安楽死」）				〃
5	保健師助産師看護師法・臨床工学技士法 （コ・メディカルの権利、義務）				〃
6	臨床工学技士と注意義務 （判例研究）				〃
7	契約取引と法 私的紛争とその解決				〃
8	過去の試験問題を基にした関係法規、臨床工学技士基本業務指針の確認				〃
学 習 方 法					
医療に関わる技術者にとって医療関係法の理解は必須である。最低限知っておかなければならない事項を講義する。					
評 価 方 法					
レポートにより評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 臨床工学技士標準テキスト 第4版 配布資料					
小野哲章 他 金原出版					